

「のこす」と「のこる」

2015年9月5日（土） 13:00 - 15:30

このワークショップでは、研究者からの話題提供や参加者同士のコミュニケーションを通じて、ひとつのテーマに対して多様な角度から知識や考えを深め、より能動的な読書へのきっかけをつくることを目的としています。

今回のテーマは『のこす』と『のこる』です。
未来に向けて「のこす」こと、そして過去から自然と「のこる」もの。
あなたの身の回りのものから、過去から現在、現在から未来へとつながっていくものなど、広い視点で『のこす』こと、『のこる』ものについて一緒に考えてみませんか？

①研究者のお話を聞く、新しい視点との“出会い”の時間

後藤 真（ごとう まこと）さん

人間文化研究機構 特任助教

正倉院文書がどのようにして残ってきたのか、現在はこの歴史資料がどのように見られており、その中でコンピュータがどのような役割を果たすのかについてお話いただきます。

平岩 将良（ひらいわ まさよし）さん

神戸大学大学院人間発達環境学研究科 博士後期課程

花粉を運ぶ昆虫との関係から、花の多様性がどのようにして生まれたのか、その多様性をどのようにして残していくのかについてお話いただきます。

②参加者同士で語り合う、本との“出会い”の時間

図書館の書架の間を歩きながら、今回のテーマ【『のこす』と『のこる』】につながる本を探し、見つけた本について参加者同士で語り合います。

1人では出会えなかった本との出会いが待っているはずです。



■日時：

2015年9月5日（土） 13:00-15:30（12:30受付開始）

■場所：

京都府立図書館 3階マルチメディア室

■参加費：無料

■定員：30名（事前申し込み制） ※応募者多数の場合には抽選

■申し込み方法：

「ワークショップ申込」と明記の上、お名前・連絡先（メール・FAX番号等）を下記のいずれかの方法でお伝えください。

※お寄せいただいた個人情報は今回の催しの運営にのみ使用いたします。

- 1) Eメール tosyokan-shiryou@pref.kyoto.lg.jp
- 2) FAX 075-762-4653
- 3) ハガキ 4) 京都府立図書館のカウンターにて

■応募締切：

2015年8月23日（日）

※参加の可否につきましては8/30までにお知らせいたします。